

■(株)スカイ 本社・豊岡本社工場

静岡県磐田市上野部2740-5

TEL (0539)63-5500

FAX (0539)63-5633

■関東営業所

神奈川県相模原市南区大野台3-25-17

TEL (042)704-6211

FAX (042)704-6212

平成31年1月10日発行

□URL : <http://www.sky-jp.com>



平成三十一年 新春のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の住宅産業全般を振り返ると、「盛り上がりに欠けた年」という印象が残ります。

しかし、その全体印象とは裏腹に、ゼネコンを中心とした設備投資目的の鉄骨系建築物は、材料の確保が難しい程の活況を呈しました。

また労働力不足を背景として、「働き方改革」という政策が、改革法案施行前に産業界全体に広がりました。

この施策は「生産性の向上」「格差社会からの脱却」「労働人口減少に伴う環境整備」等に連動しています。産業界にとつては、外国人労働力の導入とは別に、内政上大変革を進める必要がある年となりました。

さて弊社では、政府の方針発表以前より、各分野で生産性向上を目的に、設備投資やシステム

改善、組織再編を行って参りました。

具体的には、3年前より生産現場での生産性向上と労働環境の改善を目的に、合板加工機や羽柄加工機の増設を行いました。

また昨年暮れには、豊岡本社工場のメインである横架材加工機の入替えを実施しました。

この加工機は、以前のものと比較すると、生産効率が時間当たり30%アップを実現した高効率マシンです。

これらは、生産ライン従事者の労働作業時間短縮に繋がることを目的としています。

加えて、技術力と生産性向上、大工職人の職場環境改善を目的に、二台目の6軸NC加工機（CLTも加工可）を追加導入致しました。

一方、設計部門では、国内外のCAD事業者との協業により、生産性向上を実行して参りました。

今後協業体制の本格化により、スピードリーな図面作成に加え、高難度物件の加工データ作成時に要する時間の確保に繋がります。

十年以上前から配送部門では、トラック運転手不足による遅延や誤配送等が発生しない様、配送部を立ち上げ、関東物件と生産本部間の物流管理の一元化を進めて来ました。

さらにお客様のご協力の下、配送トラブル防止の為に、現場でのルール作りを行いました。

具体的には、現場でのユニックによるプレカット材の二階上げ禁止や、待機時間のルール作り、現場納品の時間指定解除等です。

これらルール作りを行うことで、納品現場での作業時間の効率化と不足するトラックの運行効率並びに安全確保を実行することができました。

これらの生産性向上は、不足する労働力の確保と、安全及び環境改善、そして生産コスト削減へと繋がり、お客様へ提供する商品の価値向上に結びつくものであると確信しております。

総じて昨年は、急激に変化する住宅産業界と、それを取り巻く環境の中で、いよいよ大変化が

起こる兆しの年でもあったと思います。

これから先、「住宅産業の質的変革は不可避」という状況になる、その前ぶれが今である事を肝に銘じて参ります。

以上を踏まえ、今年は弊社の経営陣をはじめとする幹部社員の若返りを予定しております。

オリンピックという大きなイベントの後には、人口減少と共に、激動の住宅産業時代に入っていくと見えます。

その時の為に準備して来た設備やシステムに、機能と発想力、変化と行動力で示す時が来たということです。

本年は弊社事業運営にとっても大きな節目の年であります。

それを実行する(株)スカイの役員並びに従業員を代表致しまして、本年も、より一層のご支援を受け賜ります様、お願い申し上げます。

代表取締役社長

高橋 幸嗣



豊岡本社工場

横架材加工機更新

―高まる機械加工への追求―

現在遅ればせ乍ら、行政主導の下、建築物での木材利用が進められています。

近年、弊社でも医療施設や保育園といった中大規模木造建築のプレカット加工に、積極的に取り組んでいます。

このような物件では、大断面材やCLTといった特殊材の利用も多く、その度に機械能力を駆使し加工を行ってきました。

そういった中、今後も増えていくであろう「非住宅物件での木材利用」を見据え、昨年、豊岡エリアにある2つの工場の機械設備導入及び更新作業を行いました。

まずは4月、豊岡太郎馬工場へ特殊加工機「オイコス（イタリア ラウテック社）」を導入しました。その後12月には、豊岡本社工場のメイン加工機である横架材加工機の更新を実施しました。

これら一連の更新・導入作業は、今後スカイが目指す方向性を示しています。



① 機械加工への追求

近年の住宅建築の傾向として、デザイン・空間利用の多様化が進み、変形住宅、勾配天井、小屋裏利用等自由な設計を好む消費者が増えていきます。

このような物件では、登り梁や斜め梁といった複雑な加工を多く採用しています。

プレカット機械の発達により、これら複雑な加工にも対応可能となりましたが、機械加工できない部分や特殊加工機にて加工する材料が集中した場合、手加工にて対応せざるを得ないのが昨年度までの流れでした。

しかし、人が作業する限り避けて通れないのが、加工不良等の原因となる「ヒューマンエラー」です。

大量に手加工がある場合、作業量が増える事でスピードが低下し、予定通りに進まず、納期に間に合わないケースも考

えられます。

手加工でなければ加工出来ない内容もありますが、だからと言って、手加工を過信し、それに依存する事への危険性を除去する必要があります。



新ライン 全体図

つまり、大工職の負荷軽減と、手加工作業に依存せずに、特殊物件の受注を安定的に行うことが目的とされているものです。

そのような中、昨年12月、特殊加工機2機を併設した横架材ライン「宮川工機4×3」を本社工場に導入しました。

この汎用加工機の導入により、これまで機械加工不可

能であった内容の加工に対しても機械加工可能となり、特殊加工量の確保と加工領域の拡大に期待できます。

『より高度な加工を』

『より早く』

『より正確に』

弊社では確かな加工技術を用いて、確実な納期で正確な材料をお届けします。



新ライン 特殊加工機

■宮川工機4×3 加工可能寸法

幅 180 mm × 梁成 600 mm × 長さ 8200 mm



② 特殊加工機を用いた特殊物件への取り組み

弊社では、今回導入した汎用

加工機に加え、既に2機の特

殊加工機（ULTRA・OIKOS）を導入しています。

これら機械を活用し、これまで大規模で特殊な非住宅物件や変形物件等の高難度物件をはじめ、CLT・大断面を使用した特殊物件等あらゆる加工を行ってきました。

特にCLTに関しては、九州地方といった遠方の物件まで加工・配送を行い、着実に実績を積んでおります。

今後は充実した特殊加工機をフル活用し、短期間でより多くの特殊物件を正確に加工す

ることを目指します。

また弊社では、一般流通材と特殊寸面材を全て自社完結で加工する事が出来ます。

保育施設や介護施設などの中規模物件では、105幅・120幅材を中心に使用しますが、構造計算上、必要な場合は部分的に150幅・180幅の梁や、平角柱を利用する物件も多くあります。

弊社では、平角柱はもちろん、150幅・180幅の材料も極力機械加工を行うことにより、精度の高い材料を提供していきます。



ULTRA



OIKOS



中断面集成材を利用した施設



CLTを使用した一般住宅

■ 特殊加工機 加工可能寸法

<ULTRA>

厚さ 600 mm × 幅 3000 mm
× 長さ 14000 mm

<OIKOS>

厚さ 300 mm × 幅 1200 mm
× 長さ 9000 mm

特殊加工機「ULTRA」「OIKOS」にて加工した物件の一例



③ スカイ版 働き方改革

現在国が進める「働き方改革」の中の大きな取り組みの一つに「長時間労働」があります。弊社では国の働き方改革とは別に、社員がより働きやすい環境を整備する「スカイ版 働き方改革」を継続的に実施しています。

今回の機械設備更新についても、その一つと位置付けています。

具体的には、工場で働く社員の労働時間短縮を目的として、既存ラインよりも単位時間当たりの生産性が高い（2割〜3割増し）最新鋭の機械を導入しました。これにより、加工量の増加のみならず、機械加工可能領域も拡大し、工場従業者や手加工大工職の作業負担軽減へ繋がります。

さらに、今後設計部門にてCADのバージョンアップを計画しています。実施後は、「登り斜め大入れ掛け」や「登り斜め蟻大入れ掛け」が機械加工可能となります。これらは手加工対応を最小限

にすることと共に、設計部門から手加工業者へ渡していた指示書の作成時間が省かれ、部署内の作業時間短縮を図ることが出来ます。

このように、弊社では独自の働き方改革を進める一方で、高性能な機械加工でのプレカッソトを究極まで極める事を目標とし、その手段として今後も機械化を推し進めていきます。

生産本部 木俣 敦志
東海営業部 花田 裕弘

※弊社ではお客様からの工場見学を随時受付ております。

お客様のご都合に合わせ、見学ルート进行调整します。詳細は弊社営業もしくは以下までお問い合わせ下さい。

建業館 TEL : 0539-62-6800



歴史上に見る西欧(欧米)思想の位置づけ (グローバリズムへの誤解)

一醉三幸寮主

現代社会は激動期にあり、事象として、過去に例を見ない様々な動態を示している。これらの原因は一体何から来ているのかと考える時、矢張り「グローバリズム」を希求する勢力の増大とその活動に由るものか、と思ってしまう。

このグローバリズムに同調する人達は、地球全体を一つの共通価値観で捉え、人も物も金も、一括して運用すれば最も効率的な社会が出来上がる、と考える。更に、その運用主体の側に立てば大なる収奪の益に浴することが出来る、という事を期待している。即ちグローバリズムとは、西洋流経済利益中心主義の言い替えても言える。

さて、いわゆる「西欧」世界が、地球上の主導的存在になったのは、たかが二百年と少々、の時間帯でしか無い。人類が文明というものを手にしてから、少なくとも八千年以上経過している。この中で、直近二百年ほどになって、かつてユーラシア大陸の片隅で細々と生息を許されていた「西欧」が、世界の中心に踊り出

て来た。

その原動力となっているものの中で、「資本主義自由経済」と「キリスト教原理」の存在は極めて重要だ。残念乍ら、「人権尊重による民主主義思想」というのは、上記二つの基本原則に基づいた便宜的主義・思想でしか無い。

即ち、「民主主義」は、二つの原則の手段という位置づけ以上の意味を持っていない。

決して、西欧流民主主義が基本にあつての西欧社会では無い事を知っておかないと、現在のグローバリズムは理解出来ない。

現在というこの瞬間が、人類史の一場面とはいふものの、守銭奴のような指導者を有難がり、差別格差を助長する政策をとり続ける事を支持する現実の国際社会は、私達（少なくとも「私」）の過信して来た「民主主義」が西欧思想の根底に無い事を証明した。

民主主義はあくまでも、「便宜的手段」でしか無かつたのだ。

といって、ユーラシア大陸の中で常に主力であつた「東・西・中央アジア」の文明と、それを支えて来た宗教・文化・

価値観が好ましいものとはいえない。

つまりアジアという文明・社会・国家の間で、権力維持の為に強烈な支配構造を必要とした中から出来上がった思想は、将来的にも解放・自由の世界を創り出せないだろう。

八方塞がりのような話になつてしまつたが、これはこの稿で許される字数で表現出来るものではない。

結局、今の日本の姿が示すように、「経済効果」一点張りの価値観は、不勉強家には極めて分かり易いものだ。

しかし、社会に経済効果が発生すれば、自分のところにも波及効果があり、何だか分からないけど良いことだ、と思うのは笑止である。

私達は大好況時の倒産劇も見えて来たし、大不況期での企業躍進も眼にして来た。

政治家や他人に頼るような思考では、結局半端人足の扱いを受けて、ゴミ捨て場に放り出されるのが「オチ」だと正しく理解して、新しい運命共同体を創るしか無い。

こだわり “職人”紹介

今号のスカイ「職人」紹介は、東海配送課 課長『鈴木高秀』をクローズアップします。

●担当業務は何ですか？
主に配車を行っています。配送業務全般の管理をしています。

●仕事上での一番のこだわりは？
一番大事なのは「段取り」だと思っています。

業務の整理整頓をしつかりして、段取りさえしておけば、あとはスムーズに流れます。

また、定時退社をするよう心掛けています。単純に早く帰るのではなく、業務の無駄を省き、勤務時間内はしつかり働き「残業ゼロ」を、自分が見本となるようにしています。そして仕事帰りは大好きなスーパー銭湯に行つて一日の疲れをしつかり取ります！
(そつちが目的？笑)

●昨年スカイが「一般貨物運送事業」を取得したのはなぜ？
配送業は労働環境の悪化などにより厳しい状況にあります。特にプレカートの配送は、梱包の大きさや形が都度違い、現場毎の積載方法を考慮し、更に狭小地だったり、悪天候だったり…と一筋縄には行きません。(あ、愚痴ではありません)

また、繁忙期になるとトラック

が不足し、配送業者の皆様が無理なお願いをする事もありました。そんな時、甘えるばかりではなく、自社で何かできないか考えた結果、自然と運送業取得という形になりました。

●今後の仕事の展望は？

スカイにおいて「配送」は重要な商品です。今回の運送業取得を機に、働きがいがあり、利用して頂くお客様にも満足して頂けるよう、現場の安全管理を徹底し、リスクマネージメントの強化をしていきたいと思っています。

最後になりましたが、運送業取得の際には、協力業者各位にご指導賜りましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。

身長2mあるかと思われる鈴木は、仕事上は厳しいときもありませんが、いつも明るく、困ったときは皆が頼りにするお父さんの存在です。

編集後記

今年は新元号に変わる、少し特別感のある年になりそうです。「平成」はスマホの普及など、ライフスタイルが激変した時代でした。新時代に期待半分・不安半分ですが、昭和生まれのバブルパワーで頑張ります。